



大阪税関・水上消防署見学の案内

令和元年11月20日

- 1:日時 令和元年12月12日(木) 10時15分～15時
- 2:場所 財務省大阪税関・大阪市水上消防署
- 3:集合時間・場所 10時15分・大阪メトロ中央線「大阪港駅」改札口付近
- 4:スケジュール

①10時30分～11時30分:大阪税関の見学(06-6576-3095)

内容:税関の役割

大阪税関がどんなことをしているのか
関西国際空港での摘発例など

大阪税関2階受付



大阪税関見学の後、水上消防署の見学に向かいますが、昼食は、水上消防署に行くまでに色々な昼食場所(お店)がありますので各自昼食をお取りください。又、天気が良いときは、水上消防署のすぐ近くが、天保山公園になっていますので、そこでお弁当は食べられます。昼食後、水上消防署前に13時25分集合し、13時30分より、水上消防署の見学を行います。

②13時30分～15時:大阪市水上消防署の見学(06-6574-0119)

内容:水上消防署の紹介

水上消防署の建物見学
消防艇の見学など

見学終了後、水上消防署で解散します。

水上消防署



まいしま 平成12年3月就役(158トン)
「まいしま」は、放水砲等から消防車25台分(毎分5万ℓ)の放水能力をもち、船舶火災のほか海難事故、油流出事故、石油貯蔵施設での火災等にも対応できる多機能型消防艇です。



ゆうなぎ 平成24年5月就役(19トン)
「ゆうなぎ」は、低い橋梁の下を航行するために、操船室屋根の昇降装置と両舷に備えたタンク内の水量調整により船の高さを変えるバラスト装置を備えており、この特殊な構造により河川部での水難事故や消火活動にも対応できる消防艇です。



消防士といえばやはり消火活動が主な仕事。水上消防署でも、船舶火災だけでなく建物火災にも迅速に対応できるよう消火技術を磨いています。

帰路は、大阪メトロ中央線「大阪港駅」(水上消防署から、徒歩15分)か、天保山からの渡船(無料)(15時00分・15時30分・16時00分・16時20分)で、JR桜島線に向かうコースがあります。各自選択ください。

天保山渡船場



文責～金高・伊藤